

出資法人「経営改善及び連携・活用に関する取組評価（案）」に関する御意見への対応

	項目	御意見	御意見に対する考え方										
1	「指標に対する達成度」の区分について	<p>指標に対する達成度を評価するに当たり、「60%以上」なのか「60%未満」なのかというところを区別する意味があるのか。「d」というカテゴリーに意味はあるのか。</p> <p>【「指標に対する達成度」の区分】</p> <p>a. 実績値が目標値以上</p> <p>b. 実績値が現状値（個別設定値）以上～目標値未満</p> <p>c. 実績値が目標値の60%以上～現状値（個別設定値）未満</p> <p>d. 実績値が目標値の60%未満</p>	<p>取組評価のシートにおきましては、方針で定めた役割を法人が適切に果たしているかということについて、指標に対する達成度等を通じて適切に把握することを重視しており、指標に対する達成度が著しく悪いものとして、「目標値の60%未満」という定量化した区分を設けたところです。</p> <p>dの区分につきましては、その要因分析はもちろん、事業自体の実効性や法人の担う役割等を検討するきっかけの一つとして機能させていきたいと考えております。また、本市による評価欄である「達成状況」につきましては、指標に対する達成度だけでなく、法人コメント欄に記載された定性的な成果等も踏まえ、総合的な評価をしております。</p> <p>ただし、今期（H30～H33）運用していく中で課題が出てきた場合には、次期に向け検討を進めてまいりたいと考えております。</p> <p>【参考】今回の達成度区分を従前の計画（H26～H29）に当てはめた場合の分布（H29）</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>合計</th> <th>a</th> <th>b</th> <th>c</th> <th>d</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>271</td> <td>188</td> <td>25</td> <td>30</td> <td>28</td> </tr> </tbody> </table> <p>※H26実績値を現状値とした場合</p>	合計	a	b	c	d	271	188	25	30	28
		合計	a	b	c	d							
271	188	25	30	28									
「目標値>現状値」でない場合、どのように評価を行うのか、検討の必要があるのではないか。 (例えば、「目標値=現状値」の場合や、「目標値<現状値」の場合)	現状値と目標値が同じ（現状維持）場合や、現状値よりも低い目標値を設定している場合は、別途、個別設定値として、例えば、直近数年間の平均値や、現状値もしくは目標値の90%といった数値を設定し、評価区分の「現状値」を「個別設定値」に読み替えて評価いたします。												
2	総合評価について	「各取組の評価結果を踏まえ、本市が今後法人に期待すること、対策の強化を望む部分など」の部分について、分かりやすく示すためにも、個別事業の評価と同じような基準で多段階の評価（A・B・C・D等）を付した方がよいのではないか。	<p>今年度策定した方針は、3つの大きな取組で構成され、さらにそれぞれの取組の中に複数の事業が含まれており、それぞれの取組間においても、事業間においても、その性質が大きく異なることから、それぞれの取組や事業について、ウェイトや重点項目といった考え方を取り入れていないことから、一つの評価記号による総合評価を行うことは妥当性の判定、客観性の担保の点で極めて困難であると考え、総括としては、文章による記載のみとしております。</p> <p>ただし、今期（H30～H33）運用していく中で課題が出てきた場合には、次期に向け検討を進めてまいりたいと考えております。</p>										
3	総合計画上の位置付けを意識した評価について	評価シートの中にも総合計画上の位置付けを示し、評価の際に意識できるようにした方がよいのではないか。	方針に掲載している「本市施策における法人の役割」（「法人の取組と関連する計画」を含む）について、評価シートの1枚目に追加しました。										
4	記入主体の分かりやすさの向上・工夫について	法人の記入箇所なのか、市の記入箇所なのか、記入主体がより分かりやすくなるように、色を変える等、何らかの工夫をした方がよいのではないか。	本市による評価部分について、様式のデザインを変更しました。										